



陵東新聞

令和4年度

R4. 12. 20発行

寒河江市立陵東中学校

校長 横山和弘

「選手を輝かせる存在になりたい」

～サッカーワールドカップ(W杯)から～

カタールでサッカーワールドカップが開催されました。日本は過去の大会で優勝しているドイツや無敵艦隊と呼ばれるスペインを破り1次リーグ1位で決勝トーナメントに進出しました。ベスト16の壁を破ることはできませんでしたが、世界でも十分に戦っていけるということを証明してくれたと思います。

大会の中でもう一つ注目されたのが、今回の大会で初めて女性が審判員に選ばれたことです。選ばれた6人の1人が日本の山下良美さんです。山下さんは日本のサッカーで女性初のプロ審判員です。4歳でサッカーを始め、大学まで選手でしたが、先輩の勧めで卒業後に審判に転じます。努力を重ねて、「男子に引けをとらないスピード」などの評価を得て、国際大会の主審もつとめるようになりました。女子W杯や東京オリンピックの女子サッカーなどを担当、Jリーグやアジアチャンピオンズリーグでも女性で初めて主審を担当しました。そして今回「夢にも思えないような夢だった。」というW杯審判員に選ばれたのです。

山下さんが初めて主審として笛を吹いたのは男子高校生の試合。判断の迷いから反則をいくつも見逃してしまいました。ベンチから「もっとやっつけていいぞ。いけいけ。」と声が飛ぶと、さらに危険なプレーが目立つようになり、試合は荒れに荒れたそうです。初めて「審判って大事な存在なんだ」と気づいた瞬間だったと振り返っています。その思いを胸に4級3級2級と審判員の階段を上っていき、ついに女子1級の資格を得ることができたのです。山下さんが今も忘れられない試合としてあげるのが、2015年の皇后杯決勝、澤穂希選手の引退試合だったといえます。サッカーの1試合の平均走行距離は10～13キロだといわれます。「もっと審判としてうまくなりたい。」という強い思いから、陸上競技のトレーナーを雇い、自分の走り方から見直しました。走り方一つに審判としての姿勢や態度が表れると考えるからです。男子審判員と同じ厳しい体力テストを経て、1級審判員として認められ、1級登録によってJリーグでの主審も担当できるようになりました。そして、今年4月にはアジアサッカー連盟の試合でアジア初の女性主審として笛を任されたのです。

以前聞いた話ですが、サッカーの審判員の認定審査はとてもハードな内容です。体力試験、筆記試験があり、例えば1級の体力試験は、スプリントテスト、インターバルテストがあり、合格基準は、40m6.8秒を6回、150m走(35秒)+50m歩(45秒)を20回クリアすることだそうです。

今年8月、アルゼンチンリーグで女性主審が判定に怒った男子選手から暴行を受ける事件が起きました。いまだ女子審判員に対しての目は厳しいそうです。「正直、男女でスピード差はありますが、試合中に誹謗中傷や差別的発言があったら、男女問わず審判員としてしっかり対応していきたい。そして女性審判員そのものが当たり前のことになってほしい。」

山下さんは、国際審判員として自己の能力を高め維持するために、日々レベルアップに取り組んでいます。例えば、試合中1分間に170回を超えることがある心拍数を低く抑え、常に余裕を持って90分間フィールドに立てるよう、心肺機能を高めるトレーニングをしています。ボールが1ミリでもラインにかかっているかどうか大きな分かれ目になります。今回の大会の「三笠の1ミリ」が良い例でしょう。

大会では主審の仕事を助ける「第4の審判員」として出場し、選手交代のボードを掲げる場面も見られました。トップクラスのプレーが見ている人たちに届くように、選手が最高のパフォーマンスが発揮できるように、そんな願いをこめて、山下さんは日々トレーニングを続けているそうです。山下さんの意識の高さと向上心には私たちが学ぶべきところがあると思います。フィールドで戦っている選手も素晴らしいですが、そのゲームを支えている人々がいることも忘れてはならないと思います。



令和5年度生徒会役員

令和5年度の生徒会役員を決める立会演説会、役員選挙が行われました。密を避けるため、2年生が体育館、1・3年生はオンラインで各教室で候補者の話を聞きました。選挙運動が思うようにできませんでしたが、それぞれが考えている公約を堂々と発表できました。新役員は次の通りです。

生徒会長	藤田 遼 (2年3組)
男子副会長	武田 瑛慈 (2年1組)
女子副会長	小松ほのか (2年1組)
議長	阿部 悠人 (2年4組)
副議長	武田 愛瑛 (2年2組)
生活委員長	大久保柚歩 (2年4組)
学芸委員長	今野 裕貴 (2年1組)
整美委員長	佐藤 琴音 (2年3組)
保健体育委員長	鈴木 心翔 (2年3組)
給食委員長	榎本 優輝 (2年3組)
ボランティア委員長	芳賀 優仁 (2年1組)
放送委員長	齋藤 結生 (2年1組)
図書委員長	佐藤 千草 (2年1組)
事務局員	長岡 愛奈 (2年1組)
	安孫子一踏 (1年1組)



荒木 陽光 (2年1組)
菅原 愛音 (1年2組)

「信頼される生徒会に」

令和5年度 生徒会会長 藤田 遼

私が目指すのは、「信頼される生徒会」です。全校生から「この人たちなら大丈夫、任せることができる」と思われて初めて生徒会がひとつになれると思います。また、リーダーとして責任を持ち、手本となる行動をすることも大切だと考えています。

以上のことを実行することは最も大切であり、最も必要なことでもあります。生徒会活動がみなさんにとって楽しい、おもしろいと思ってもらえるように、信頼される生徒会を創り上げていきたいと思えます。

「少しずつ変えていく」

令和5年度 生徒会副会長 武田 瑛慈

僕は生徒会役員選挙で当選し、生徒会副会長になることができました。

先日、先輩から、「執行部の雰囲気をよくすることが大事だ。」というアドバイスをいただきました。執行部では話し合いの中で、よくピリピリした状態になってしまうことがあるそうなので、真剣な雰囲気を残しつつ、和やかに意見が出し合えるような環境にしていくよう努めていきたいです。

また、自分自身の公約を達成できるよう、日々の生活から見直し、信頼される人になりたいと思えます。

「目指すところへ」

令和5年度 生徒会副会長 小松ほのか

私は副会長として、当たり前のことを当たり前でできる学校を作りたいと思います。

1年間事務局として活動してきて学んだ、学校を引っ張ることの難しさ、楽しさなど、たくさんのことをこれからの活動に生かしていきたいと思います。そして、先輩方のように 全校生から信頼される生徒会にしていきたいです。

まだわからないことばかりですが、副会長としてふさわしい行動ができるよう自覚を持ってがんばってきたいです。



堂々と公約を訴えました



演説を真剣に聞いています



各教室での投票

新入生オリエンテーションを行いました

11月26日

来年度入学予定の小学校6年生対象のオリエンテーションを実施しました。各教室に分かれ、学校生活について中学1年生から説明を受けました。やや緊張した様子もみられましたが、真剣な態度でしっかりと話を聞いている様子が印象的でした。入学までに次のような宿題を出しました。

- 1 朝自分で起きること
- 2 学校の準備を毎日すること
- 3 あいさつ、返事ができること

みなさんの入学を楽しみに待っています。



陵東中生の活躍

おめでとうございます

<第38回秋の山唄全国大会>

少年少女の部 文部科学大臣賞
佐藤 美玖 (1年)

<令和4年度 JOC ジュニアオリンピックカップ文部科学大臣旗未来くん杯>

第17回全国中学生空手道選抜大会<
山形県代表 菊地 誠将 (1年)

<第52回寒河江市長杯争奪剣道大会>

第3位 男子剣道

<税の標語>

寒河江西村山間税会奨励賞

- 谷藤 碧琉 (3年) 「祖母が言う ワクチン打って ほっとした 命を守る 税への感謝」
渡邊日和子 (3年) 「税金で つくられている 学びの場 ちゃんと納めて 未来の力に」
竹内 昊 (3年) 「税金で 創ろう 守ろう みんなの社会」
安孫子美亜 (3年) 「何気ない 生活支える いろんな税」
犬飼 悠斗 (3年) 「納税で 築こう 明日への 未来地図」



<税の作文>

山形県知事賞 谷藤 碧琉 (3年)
山形県納税推進協議会長賞 井田 心 (3年)
西村山青色申告会連合会長賞 宮地 蓮 (3年)
寒河江西村山間税会長賞 後藤 悠介 (3年)

「税の働き」

3年 谷藤 碧琉

「また税金上がったね。」

そんな母の声が聞こえました。私はこの頃、税金なんて自分には関係のないことだと思っていました。税金が何に使われているかさえ知りませんでした。

この夏、私は新型コロナウイルス感染症になりました。私の家族は全員で6人います。6人中4人がかかってしまい、家から誰も出ることができませんでした。私ものどの痛みや高熱に苦しみました。その時に、自分に合った症状の薬を薬剤師さんが家まで届けてくれました。その他に食料も届きました。薬や食料のお金はどうするのだろうと不思議に思い、母に聞いてみると、

「無料なんだよ。薬も食料もすべて税金でまかなわれているから、お金は払わなくていいんだよ。」と言われ、驚きました。寒河江市では薬の支払いが高校生まで必要ないことは知っていました。しかし、今回はそれだけではなく、大人の支払いもありませんでした。そのうえ、乾麺やレトルト食品など多くの食糧支援もすべて無料でした。これは、無料になったわけではなく、税金で支払われているのだと知りました。

その他にも、学校で配布されたタブレットも税金が使われているということを知りました。私は、タブレットが一人1台ずつ配られたことにより、家庭学習の時間が増えただけでなく、自分が知らないところを重点的に復習するようになりました。また、授業で使う教材も税金が使われています。税金は、国を支えるために必要なお金なんだと気づきました。

今までの私は、買い物をするとき、「どうして税というものがあるのか」、「税がなかったらもっと安く買ったのに」など、税に対して悪いイメージしかありませんでした。

しかし、そのイメージが変わり、このような形で困っている人や苦しんでいる人の役に立っているのだなと思いました。

これからも税について理解を深めていきたいです。

今後の予定

1 2月23日 (金)	2 学期終業式
2 4日 (土) ~	3 1日 (土)
	年末休業
~ 1月5日 (木)	年始休業
6日 (金)	3 学期始業式



<今年の漢字は？>



<スポーツから世界を知ろう>

陵東中学校ホームページでもご覧いただけます。

アドレス <http://ryoto-jhs.jimdofree.com/>